

科目名	キャリアデザイン 3							年度	2025
英語科目名								学期	前期
学科・学年	放送芸術科 2 年次	必／選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員			教員の実務経験			実務経験の職種			
【科目の目的】 放送・映像関連業界に限らず、学生の将来設計に寄与する。就職活動支援（履歴書指導・面接指導 等）、年金、健康保険の知識ほか社会人として生きていくための様々な知識を学ぶ。									
【科目の概要】 就職活動における書類、面談スキルについては経験を重視し、その他は講義形式で知識を学ぶスタイルを取る。									
【到達目標】 社会人として全般的な知識を身につける。									
【授業の注意点】 この授業では、基本的に全員に対して同内容の講義を行うが、キャリア形成に関する部分についてはより個別に対策を講じる。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている		レベル3 ふつう			レベル1 要努力			
到達目標 A 自己分析	自分の方向性と照らして、自身の特性を正しく理解し、適合させている		自分の方向性と照らして、自身の特性をある程度理解している			何がしたいのかははっきりしない			
到達目標 B 履歴書への落とし込み	質の高い履歴書を完成させている		履歴書をある程度書けている			履歴書が書けていない			
到達目標 C 自己表現力	どんな方向からの質問であっても「相手が何を求めているか」を理解して適応できる		どんな質問でも素直に答えることができる			自分の言い方でしか対応できない			
【教科書】									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									
科目名	キャリアデザイン 3							年度	2025
英語表記								学期	前期

回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	キャリアとは		キャリアとは	どこかに就職して終わりではなく継続する		
2	自己分析・適性を知る		自己分析	適性試験の実施		
3	希望からの逆算と現実		希望からの 逆算と現実	まずは夢希望で良いので中期的な目標を定め そこからの逆算でランドスケープを設定		
4	業界特性の理解		業界特性の理解	それぞれのおおまかな方向性を元に、希望 業界の持つ特性や求める能力などを認識する		
5	資格・スキルの洗い出し		資格・スキルの 洗い出し	それぞれに必要な資格やスキルを習得 する計画を立て、実行する		
6	履歴書、プロフィールの制作①		履歴書、プロフィールの制作①	より質の高い履歴書の作成を進める①		
7	履歴書、プロフィールの制作②		履歴書、プロフィールの制作②	より質の高い履歴書の作成を進める②		
8	履歴書、プロフィールの制作③		履歴書、プロフィールの制作③	より質の高い履歴書の作成を進める③		
9	自己を表現する①		自己を表現する①	より質の高い面接対応スキルの向上①		
10	自己を表現する②		自己を表現する②	より質の高い面接対応スキルの向上②		
11	自己を表現する③		自己を表現する③	より質の高い面接対応スキルの向上③		
12	年金の仕組み 健康保険の仕組み		年金の仕組み 健康保険の仕組み	様々な年金制度の理解と健康保険制度の 理解促進		
13	正社員とフリーランス①		正社員と フリーランス①	フリーランスで活動する人の多い業界であり それぞれのメリットデメリットなどを理解		
14	正社員とフリーランス②		正社員と フリーランス②	卒業生でフリーで働くスタッフに来てもらい 体験談を語っていただく		
15	キャリアの見直し		キャリアの見直し	将来に渡り無修正で進むことは有り得ず、 見直し、修正することを想定し指導		

[illegible]